

枚方決戦！枚方ナンバーワン大会！

第1回枚方ライオンズカップ大会・第1回ワンハネカップ大会規定

2025.4.29 制定

1. 試合規則は、『公認野球規則』・『アマチュア野球内規』・『全日本軟式野球連盟競技者必携』・『大阪府軟連／少年協 要覧』と大会規定に準じて行う。
2. 試合は、6回戦とし、80分を越えて新しいイニングに入らない(後攻の攻撃終了時)。なお同点の場合は、時間内延長なし。残り時間があっても、タイブレーク:1アウト満塁、前回終了の次打者から行い最大2回までで勝敗を決める。さらに同点の場合は最終メンバー9名による抽選(守備順)にて勝敗を決める。
3. 優勝戦は、コールドゲームを採用せず6回戦とする。なお同点の場合は、最大3回までの延長戦を行う。時間制限は設けない。
4. 3回以降10点差、5回以降7点差の場合は、コールドゲームとする。
5. 降雨の場合は、4回をもって成立する。但し同点の場合は、最終メンバー各9名による抽選(守備順)にて勝敗を決める。
6. 投手板と本塁間は16m、塁間は23mとする。
7. 投球練習は、初回7球、投手交代時は5球その他は3球とする。
8. 投球制限について
 - (1) 投球数は1試合1投手につき70球までとする(再登板した場合は通算する)。70球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまでとする。
 - (2) 投球数のカウントは両チームのスコアラーが行う。
 - (3) 投球はボークであってもカウントする。(塁への送球はカウントしない)
9. 申告故意四球の採用
 - (1) 守備側チームの監督は審判員に故意に四球の意思を伝えることができる。
 - (2) (1)がなされた時には、打者には一塁が与えられる。
 - (3) 故意四球は打者が攻撃を完了するまでの間、いつでも申告できる。
10. 試合時間30分前に集合し、メンバー表を3通審判部へ提出すること。
11. 試合時刻を過ぎて来ないチーム、また9人揃わない場合は棄権とみなす。
12. ベンチは、監督・指導者で3名・代表・スコアラー・マネージャー各1名・選手20名以内とする。
13. 選手及び監督は、各チーム所定のユニフォームを必ず着用する事。
14. 危険防止の為、捕手はヘルメット・マスク・プロテクター・レガース・ファールカップ・スロートガードを、打者・走者及びベースコーチは、ヘルメットを必ず着用すること。(厳守のこと)

15. 使用球は大会運営側が用意しますので提供不要です。
16. 抗議権は、監督及び主将、当該プレイヤーの内いずれか1名とする。(厳守のこと)
17. 野球用手袋使用は可とする。但し投手は使用を禁じる。
18. 作戦タイムは1チーム1試合攻撃2回、守備2回までとし、1回30秒以内とする。
延長戦においては、更に攻撃1回、守備1回が追加される。
19. ベンチは、組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。
20. ファールボールは、飛んだ側が拾いに行くこと。
21. 審判は球審のみ大会運営側が行う。塁審は義務審とする。
22. 日程決定後の変更は認めない。ただし、学校行事のある場合に限り1週間前までに連絡のあった場合に限り考慮する。
23. 雨天中止の決定は、2時間前に行うので、各グラウンド責任者に問い合わせること。
24. グラウンドで起きた負傷については、主催者は応急処置をするほかは一切その責任は持たない。指導者は、チームの引率その他全てのことについて責任を持ち、事故等のないよう充分注意を払うこと。
25. 試合進行上、少年野球にあるまじきラフプレー・かくし球・空タッチは禁止する。
26. グラウンドルール説明は、試合に先立って、審判員より両軍監督に説明する。
27. チームがグラウンドで出したゴミは、そのチームが責任を持って持ち帰ること。
28. 大会規定、その他事務局連絡で確認した事項については、チーム内の選手・指導者に徹底し遵守すること。なお、この大会規定は、試合中必ず携行すること。万が一棄権の時は指導者1名が時間までにグラウンド本部に来ること。

※注意事項……自動車で来られるチーム(応援の保護者も含む)は駐車の際、自動車のダッシュボードに<チーム名><ドライバー氏名>を表示した札を必ず常備すること。

@応援者はベンチの後方には入らない。又ベンチの横は2m 以上開ける事を厳守する。

@審判員へのお茶出しは不要です。

《規定以外の確認事項》

＜会場内＞

- ・ 30分前までに入場。
- ・ 会場によって時間、車の台数が違うので事前にチェック。
- ・ 台数が超えるときは、会場責任者に増車可否の事前確認を徹底する事。
- ・ 会場内での練習は会場責任者に問い合わせし、勝手に始めない。
- ・ 会場内は、禁酒・禁煙。(指導者・父母集団)
- ・ 試合終了後、グラウンド整備を行う。
- ・ 試合終了後は速やかに退場する。(ミーティング等を行わない)
審判や車の関係上留まる事がやむを得ない場合は、グラウンド責任者に報告の上
整然として待つ。
- ・ ベンチ内は選手20名以内・指導者は定められた6名以内で勝手に離れない。
- ・ ベンチと応援席の間は2m以上離して、ラインを引き区別する。
- ・ ベンチの後方・又はベンチより内側（特にネット裏）に立ち入らない。

＜時間コールドゲーム＞

有料グラウンドを使用して試合を行う場合、時間コールドゲームを採用する。

◎ 同一面にて2試合以上行う場合、最終試合はグラウンド利用時間20分前を以てコールドゲームとする。

◎ 4回終了で試合成立とし、4回終了以前の試合はノーゲームとする。

(注) 最終試合開始時点で、グラウンド利用時間が残り1時間40分(グラウンド整備20分を含む)を切っている場合、その試合は中止とする。